

保健師教育に関する看護系大学(4年制)意向調査結果について

* 回答数180(回収率100%)

◆調査の目的及び方法

本調査は、大学における看護系人材養成の在り方に関する検討会第一次報告(平成21年8月18日)において、保健師教育の在り方を大学の選択により柔軟に設計できることが提示されたことを踏まえ、今後の大学の対応に関する現在の意向を把握し、学士課程における看護学教育の在り方の検討の基礎資料とすることを目的として実施した。

調査は、現在文部科学大臣が指定している看護師を養成する大学178大学180課程を対象としている。

問1 今後の学士課程における保健師養成課程の在り方について

<table border="1"> <tr><td>①引き続き学士課程で全員必修</td><td style="text-align: right;">30</td></tr> <tr><td>②希望学生による選択</td><td style="text-align: right;">24</td></tr> <tr><td>③学士課程での養成中止</td><td style="text-align: right;">3</td></tr> <tr><td>④今後検討予定</td><td style="text-align: right;">109</td></tr> <tr><td>⑤その他(複数の選択肢を検討中)</td><td style="text-align: right;">14</td></tr> </table>	①引き続き学士課程で全員必修	30	②希望学生による選択	24	③学士課程での養成中止	3	④今後検討予定	109	⑤その他(複数の選択肢を検討中)	14	<table border="1"> <tr><td colspan="2">学生選択可能人数 (複数の選択肢を検討中の大学を含む)</td></tr> <tr><td>未定</td><td style="text-align: right;">19</td></tr> <tr><td>入学定員の20%以上40%未満</td><td style="text-align: right;">3</td></tr> <tr><td>入学定員の40%以上60%未満</td><td style="text-align: right;">5</td></tr> <tr><td>入学定員の80%以上</td><td style="text-align: right;">1</td></tr> </table>	学生選択可能人数 (複数の選択肢を検討中の大学を含む)		未定	19	入学定員の20%以上40%未満	3	入学定員の40%以上60%未満	5	入学定員の80%以上	1
①引き続き学士課程で全員必修	30																				
②希望学生による選択	24																				
③学士課程での養成中止	3																				
④今後検討予定	109																				
⑤その他(複数の選択肢を検討中)	14																				
学生選択可能人数 (複数の選択肢を検討中の大学を含む)																					
未定	19																				
入学定員の20%以上40%未満	3																				
入学定員の40%以上60%未満	5																				
入学定員の80%以上	1																				

問2 学士課程で養成をやめると回答した大学の、今後の計画について

平成26年度より修士課程で養成開始	2
時期は未定だが、専攻科で養成	1
未定	1

問3 保健師、助産師教育に関する検討状況について

学内で検討中(方針は未定)	34
諸状況(指定規則改正、他大学の動向、地域のニーズ等)を踏まえて今後検討予定	60
学部継続の方向で検討中	11
保健師教育を選択制で検討中	15
保健師教育を専攻科で検討中	3
保健師教育を大学院で検討中	4
助産師教育を学部継続の方針	6
助産師教育を学部終了後で検討中	2
助産師教育を専攻科で検討中	6
助産師教育を大学院で検討中	7
助産師教育を学部で開始予定	1
検討を行っていない・中断中	5
学生確保の観点から、行政が方針を示さないと決定困難	2